若手会員の萌芽的研究及び研究交流の奨励に関する助成について【募集】

　日本社会教育学会では、本年度も若手研究者の優れた研究を助成し、学会全体の研究を発展させるため、下記の内容で研究助成候補者を募集します。奮ってご応募ください。

１）　対象は、日本社会教育学会の会員とし、40歳未満の会員が過半数を占める３人以上

　　のグループとする。

２）　対象となる研究は、将来において新しい研究領域を切り拓くような独創性を有するものを選ぶ。

３）　若手研究グループとは、会員が大学等の枠を超えて共同研究及び交流を行うことを目的とするグループ（２名以上）を指す。

４）　助成額は１件10万円とする。

５）　助成希望者は、研究内容及び研究組織を明確にした計画書を事務局（下記参照）にメールで送信する。計画書の様式は学会ＨＰからダウンロード可。

６）　助成を受けた若手グループは、助成決定年度の翌年度（2020年度）に下記に挙げる方法の中から、１つ選択し、研究成果の報告を行うとともに、報告後の直近の『社会教育学研究』に研究成果の内容を報告する。

〈研究成果の報告方法〉

①助成決定年度の翌年（2020年６月）に行われる六月集会において、ラウンドテーブルを開催

②助成決定年度の翌年（2020年９月）に行われる第67回研究大会において、ラウンドテーブルを開催、若しくは自由研究発表へのエントリー

の

７）　公募の締切は、2019年５月24（金）〈必着〉とし、採用予定者を６月の全国理事会で決定後、公表する。

８）　助成を受けたグループは、年度末に収支を報告する。

エントリー方法：学会事務局あて、メールで申し込む。

[Jssace.office@gmail.com](mailto:Jssace.office@gmail.com) （組織・財政担当）